

第32回 地域の声委員会の概要について

平成26年7月24日に開催した地域の声委員会では、平成26年度第1四半期に皆さまからいただいた声について、しっかりと分析するとともに、今後の広報活動等に反映できるよう検討しました。

皆さまからいただいた声を真摯に受け止め、発電所の安全対策を着実に進めるとともに、迅速かつ正確な情報公開について努めてまいります。



地域とともに

東京電力

柏崎刈羽原子力発電所

発電所見学会でいただいた声、当社社員による訪問活動でいただいた声、発電所に直接電話をいただいた声、広報誌「ニュースアトム」などの添付ハガキによる声など、多くのご意見・ご要望をいただきました。

【いただいた主な声】

- ・視察会により安全対策を理解できた。訓練を繰り返し行うことで、万一の時にすぐ動けるようにしてほしい。
- ・出来るだけ多くの市民に安全対策を見てもらい、理解してもらうことが重要。
- ・福島第一原子力発電所の作業現場は大変だと思うが、汚染水の誤送水等の問題にはしっかり対応してほしい。
- ・使用済核燃料の処理はどのようにするのか。次の世代に対する不安が残る。
- ・各々の職場で蓄積されてきた技術の継承、人材の確保が将来にわかって維持されることを希望。
- ・安全対策映像は、イラストを加えたことにより全体が簡素化されてわかりやすかった。

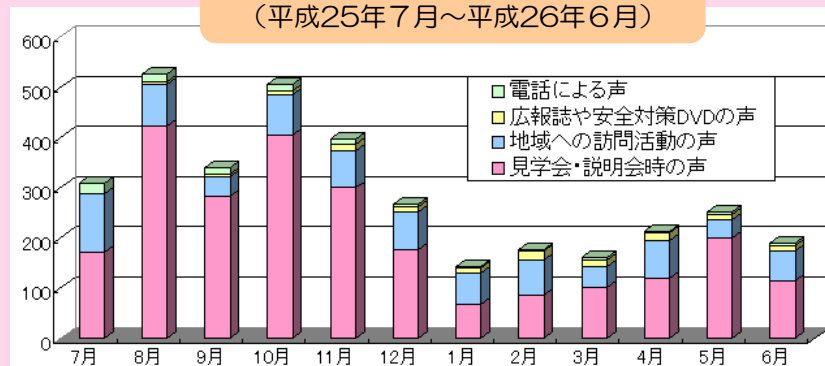
(発電所HP映像ページ：<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/info/tohoku/movie-j.html>)

【今後の活動方針】

いただいた声をもとに、引き続き、下記の点に取り組んでまいります。

- 真摯な「広聴」を実施してまいります。
- 丁寧な訪問活動を実施してまいります。
- サービスホールにおける説明会や見学会を継続して開催してまいります。
- 地域の皆さまからのご意見やご質問にお答えすることで、ご不安の解消に取り組んでまいります。
- 皆さまからいただいた声は、発電所と本店で共有し、広報活動等に活かしてまいります。

いただいた声の件数
(平成25年7月～平成26年6月)



皆さまからいただいた声を今後の広報活動等に役立ててまいります。